

いたばし 板橋ふれあい農園会給食だよ！ のうえんかいきゅうしょく

6月 じゃがいも

いたばし 板橋ふれあい農園会とは、いたばし 板橋区で農産物を作っている区内農家の方の会です。がっこう 学校に、しんせん 新鮮で安全な野菜を届けたいと、たいせつ 大切に育てられたじゃがいもをぜひ味わってみましょう。

●●●●じゃがいもができるまで●●●●

2月下旬～3月中旬（種いも植え）

つち 土をやわらかく たらや 耕し、「種いも」という、たね 種 役割をするいもを植えます。

やく 約30 cm かんかく 間隔でたね いもをうえ、
あいだ ひりょう 間に肥料をまいているっちい！



はたけ ようす 畑の様子 ～開花～

《育てているじゃがいもの種類：洞爺・男爵・北あかり》

4月上旬（発芽・芽かき）

たね 種いもを植えてから3～4週間 芽がで 出てきます。
おお 大きく育てるために丈夫な芽を残して余分な芽をとる
「芽かき」をすることもあります。



4月下旬（開花）

やく 約1～2cm の花が咲きます。



しろ 白や赤、あかむらさき 紫、あおむらさき 青紫など品種によって
はな 花の色が異なります。

5月中旬（土寄せ）

じゃがいもがにっこう 日光にさらされていた 傷まない
ようにつち 土をかけます。これを「土寄せ」といいます。

つちよ 土寄せによく使われる機械



6月下旬（収穫）

は 葉が枯れてきた頃にしゅうかく 収穫します。
さき 先に葉を切り取ってから、
スコップで大きくほ 掘ってつち 土を除き、
じゃがいもを手作業でほ 掘り出します。



しゅうかく 収穫したじゃがいもは、つち 土の
うえ 上でかんそう 乾燥させて、いた 傷まないよう
にするっちい！

